

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における三先小学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和3年4月から令和3年7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- （1）子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- （2）各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- （3）各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・三先小学校では、5年生 48名

3 調査内容

- ・児童に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
小学校調査では、以下の種目を実施する。

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、
50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童質問紙調査」という。）
を実施する。

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立三先

小学校

児童数

48

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.21	19.83	35.75	39.21	52.17	9.03	148.67	23.21	55.25
大阪市	16.11	18.48	32.94	37.73	42.24	9.50	147.79	20.23	50.79
全国	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	52.52
女子	16.33	17.92	42.71	38.00	40.45	9.60	130.63	17.58	55.64
大阪市	16.00	17.64	37.71	36.25	34.55	9.70	140.60	12.84	52.81
全国	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	54.64

結果の概要

- ・体力合計点では、男子・女子とも全国平均を上回った。課題としては、男子では、「反復横跳び」と「立ち幅跳び」で全国平均を下回っている。女子では、「上体起こし」「反復横跳び」「立ち幅跳び」が全国平均を下回っている。特に女子の「立ち幅跳び」で課題がある。
- ・質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目では、肯定的な回答が、男子で全国平均を9ポイント上回り、女子は全国平均と同じであった。
- ・一週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、全国と比較して男子で8.8ポイント低く、女子で10.2ポイント低かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

- ・「すべての子どもの豊かな育ちを育む学校」を目指して、「体づくりを基にした聞く・話す・読む・書く力の育成」に継続して取り組んでいる。
- ・運動カード（三先チャレンジカード）を発達段階に応じて作成したものを児童に配布した。体育科の授業や休み時間などで挑戦し、できたことを記入していき、それぞれが目標を立てて取り組めるようにした。
- ・姿勢すっきりタイム・呼吸法・体幹トレーニング・コーディネーショントレーニング・ビジョントレーニングなどの動きを入れたプログラム（三先エクササイズ）を、週3回、掃除後の10分間に行った。
- ・体育科における感覚づくりの運動の導入・スマイル体操・リズムジャンプ・ボルダリング・バランスコーナーなど学校生活全般で楽しく運動できるよう工夫した。運動委員会が遊び方の紹介を行った。また、学期に1回、体の定点調査（なわとび・逆上がり・片足立ち・スキップ）を実施した。
- ・机・椅子などの環境整備、保健指導・食育指導を行った。学校保健委員会では、姿勢について各委員会が発表を行い、姿勢についての意識を高めることができた。
- ・コロナ禍の継続により、子どもたちの運動時間の低下は否めない。しかし、この状況下で、男女とも全国平均値を上回っているのは、日常の体づくりの取り組みが定着しているからと考えられる。今後、男女とも課題である「反復横跳び」と「立ち幅跳び」について、体育科での準備運動で関連のある動きを取り入れるなどしながら、向上をめざしたい。

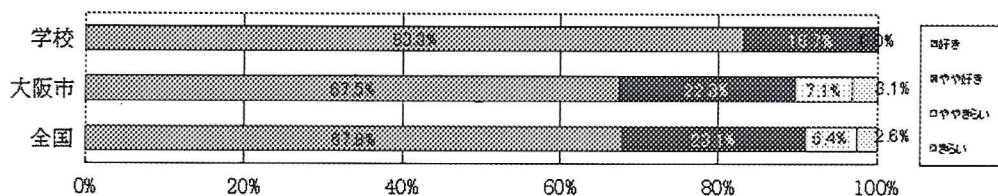
運動やスポーツについて(男子)

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

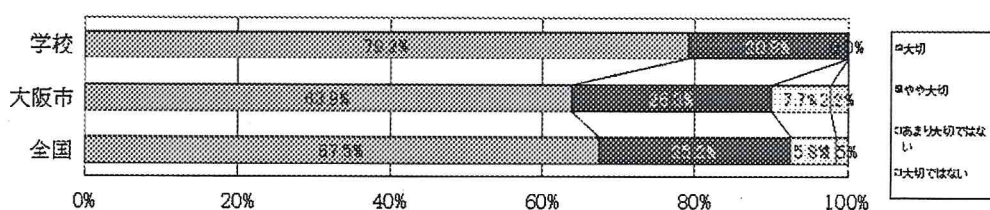
検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



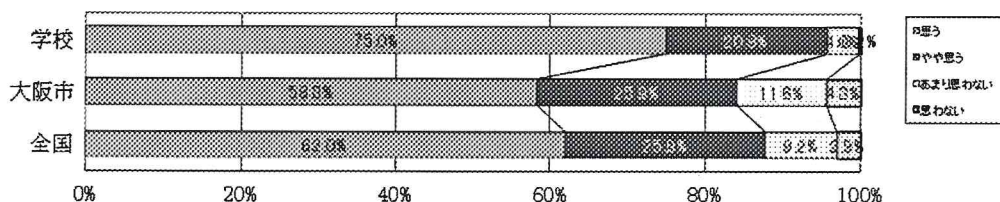
検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



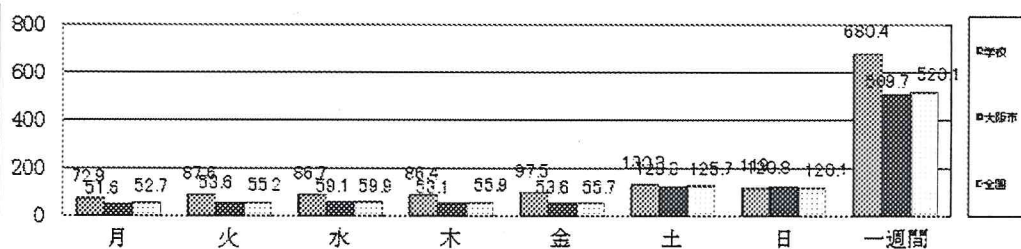
検証項目3

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



検証項目4

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



成果と課題

「学習に向かう力を育む体づくり」をめざし、さまざまな取り組みを行ってきた。運動カード「三先チャレンジカード」を活用し、休み時間や体育の時間などでできたことをカードに書き込み、各自目標を設定できるようにした。「運動が好きですか」「スポーツは大切ですか」「中学でもスポーツする時間をもちたいか」のいずれの項目においても肯定的な回答が全国平均を上回っている。また、一週間の運動する時間においても全国平均を上回っている。

今後の取組

今後も、現在の体づくりの取り組みを継続し、日常化を図っていく。

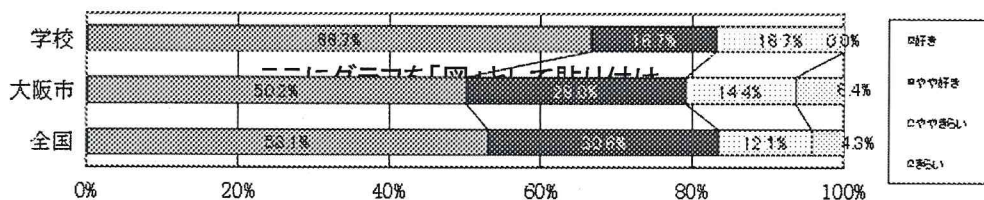
運動やスポーツについて(女子)

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

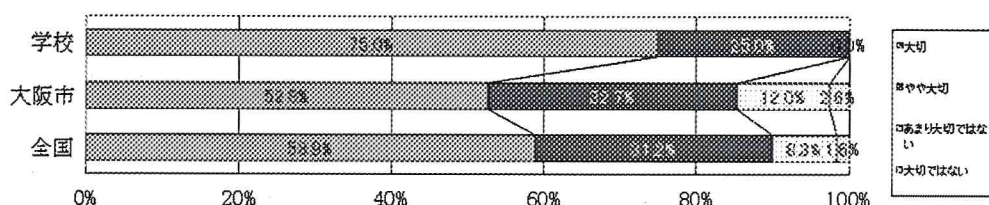
検証項目1

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



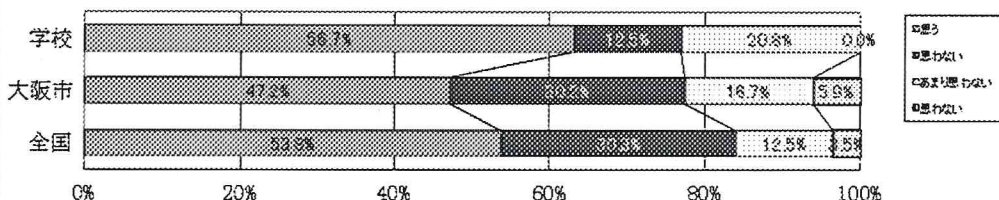
検証項目2

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



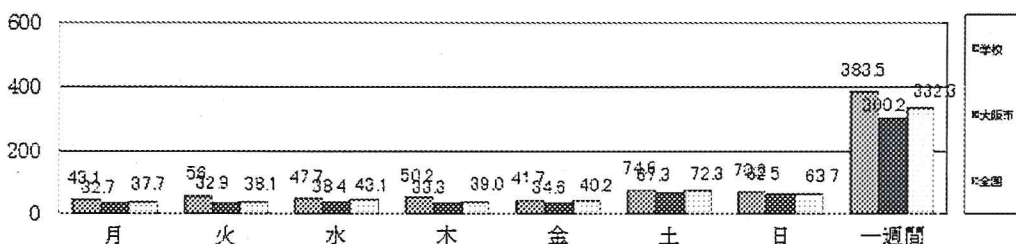
検証項目3

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



検証項目4

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを、合計で1日およそ何分くらいしていますか。



成果と課題

「学習に向かう力を育む体づくり」をめざし、さまざまな取り組みを行ってきた。運動カード「三先チャレンジカード」を活用し、休み時間や体育の時間などでできたことをカードに書き込み、各自目標を設定できるようにした。「運動が好きですか」の項目では、肯定的な回答が全国平均と同じである。「スポーツは大切ですか」の項目では、肯定的な回答が全国平均を上回っている。「中学でもスポーツする時間をもちたいか」の項目においては、肯定的な回答が全国平均を下回った。また、一週間の運動する時間においては、全国平均を上回っている。今後、運動がきらいと感じている児童や中学に進んだら運動する時間をもちたくなないと感じている児童への働きかけを行っていくことが課題である。

今後の取組

現在の取り組みを継続していくとともに、保健の学習を関連させ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てることを目標とし、日常的に体を動かす楽しさをより一層味わわせていきたい。

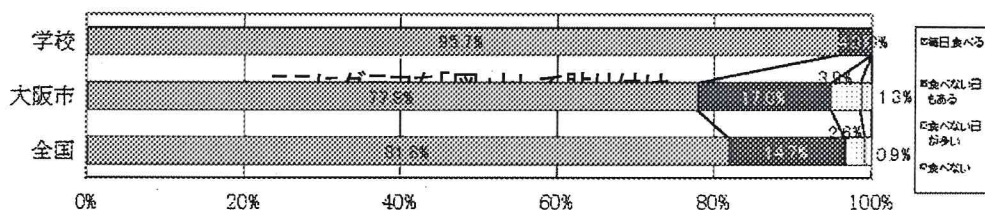
ふだんの生活について(男子)

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

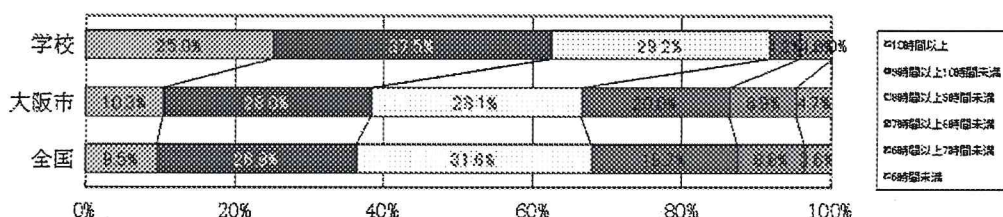
検証項目1

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



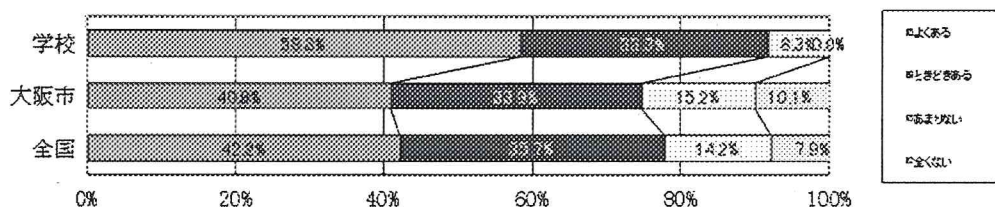
検証項目2

毎日どのくらいねていますか。



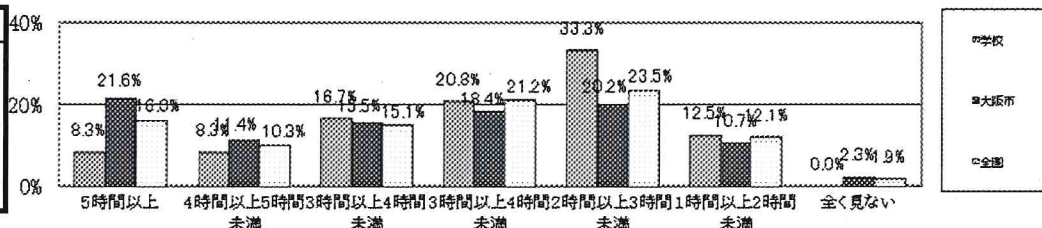
検証項目3

放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。



検証項目4

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

家庭へ「給食だより」や「食育だより」を通して、朝食を食べることの大切さや、情報教育や生活指導等で情報機器の取り扱いについて継続して指導している。朝食を「毎日食べる」「毎日の寝る時間」では、規則正しい生活が身に付いている児童が多い。学校以外で運動する機会については、全国平均より多い。電子機器の画面を見ている時間については、2時間以上3時間未満の児童が多かった。

今後の取組

規則正しい生活を送ることの大切さと、情報機器の使用について、継続して指導するとともに、家庭への啓発も積極的に行っていく。

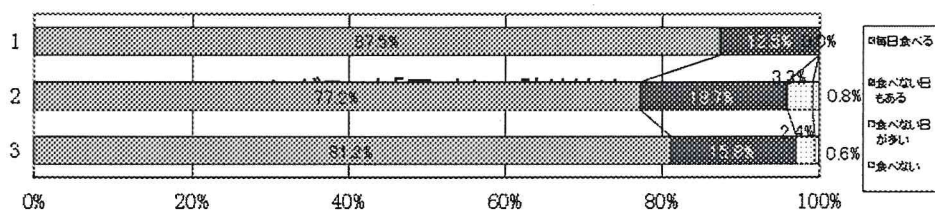
ふだんの生活について(女子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

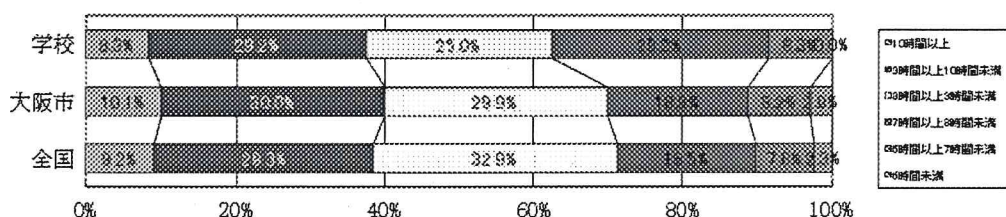
検証項目1

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



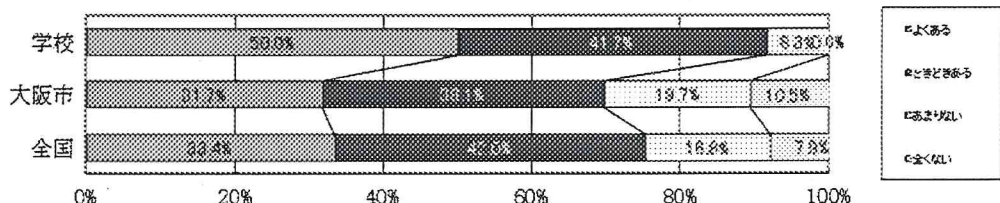
検証項目2

毎日どのくらいねていますか。



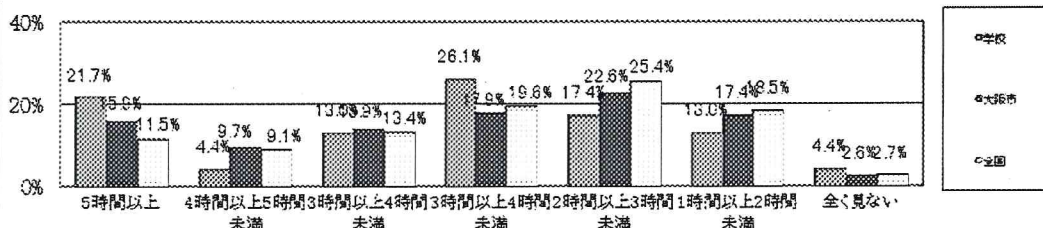
検証項目3

放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。



検証項目4

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

成果と課題

家庭へ「給食だより」や「食育だより」を通して、朝食を食べることの大切さや、情報教育や生活指導等で情報機器の取り扱いについて継続して指導している。朝食を食べているが、食べない日もあると答えた児童がいる。寝ている時間については、全国平均と比べ短い児童がいる。放課後等に外で運動している児童が大阪市や全国よりも割合は高い。電子機器の画面を見ている時間については、男子に比べて長く3時間以上4時間未満の児童の割合が多い。

今後の取組

規則正しい生活を送ることの大切さと、情報機器の使用について、継続して指導するとともに、家庭への啓発も積極的に行っていく。

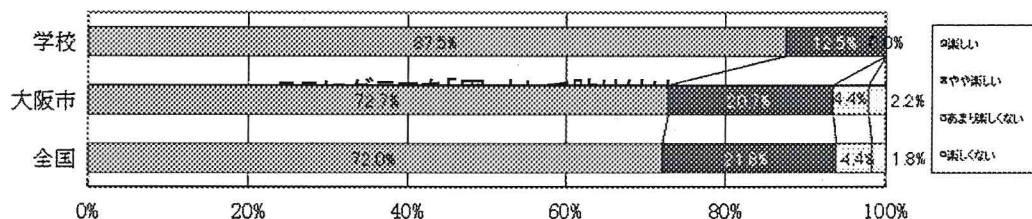
体育の授業について(男子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

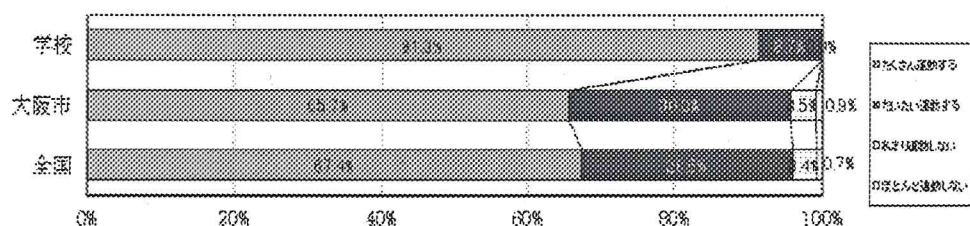
検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



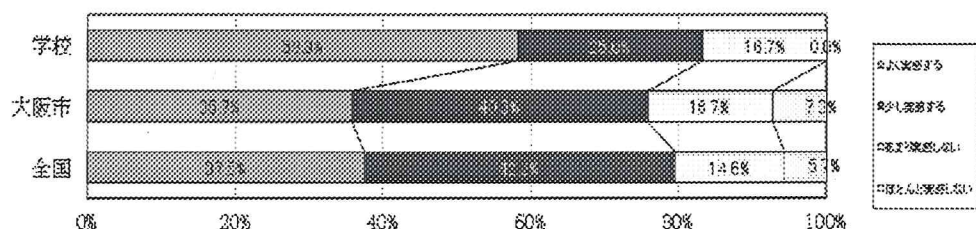
検証項目2

体育の授業では、たくさん動きますか。



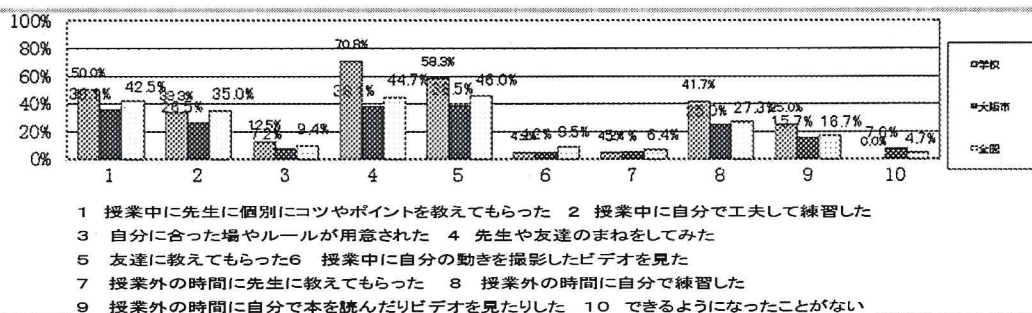
検証項目3

体育の授業では、自分の動きの質が向上している(例えば、ボール投げであれば、正しいフォームでボールが投げられるようになった)ことを実感することがありますか。



検証項目4

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。あてはまるもの全てを選んでください。



成果と課題

「体育の授業は楽しいか」「たくさん動くか」「動きの質が高まったか」のいずれの項目においても、全国平均を上回っている。「できるようになったきっかけ」としては、「先生や友だちのまねをした」「友だちに教えてもらった」の項目で割合が高い。

今後の取組

授業の中で、感覚づくりの運動を導入し、主運動につながる動きが身に付くよう働きかけていく。また、友だちのかかわり合いを大切にして、話し合う活動や振り返りの活動を継続して行っていく。

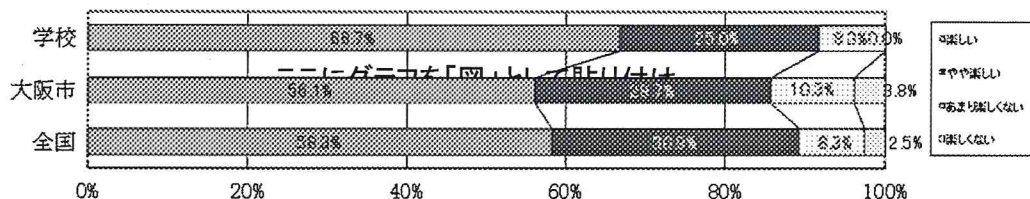
体育の授業について(女子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

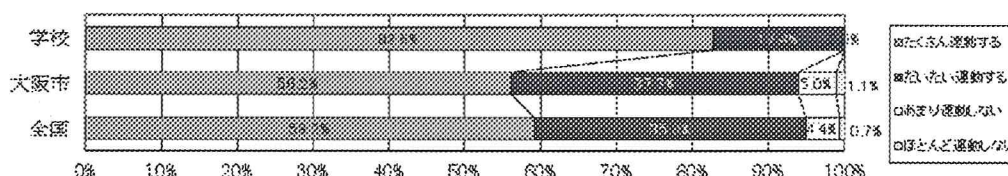
検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



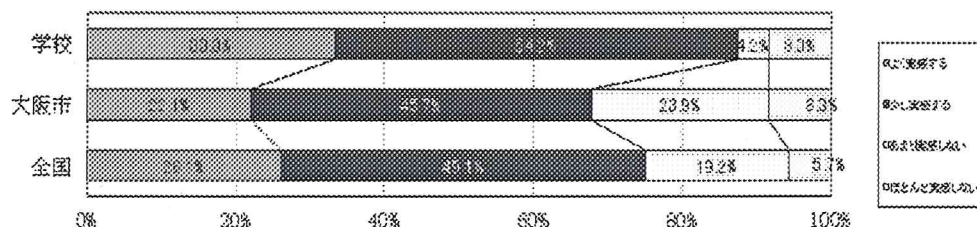
検証項目2

体育の授業では、たくさん動きますか。



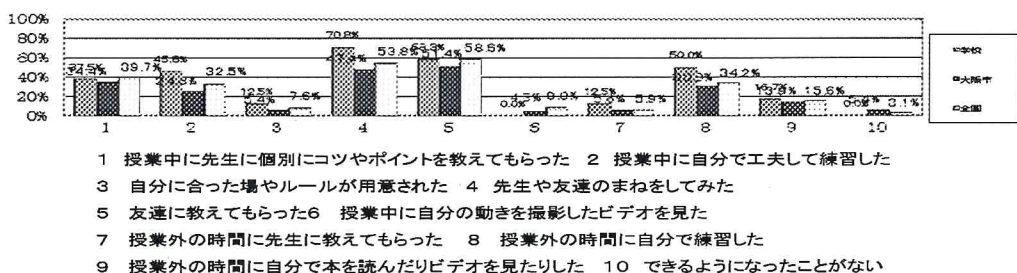
検証項目3

体育の授業では、自分の動きの質が向上している(例えば、ボール投げであれば、正しいフォームでボールが投げられるようになった)ことを実感することがあります。



検証項目4

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。あてはまるものを全て選んでください。



成果と課題

「体育の授業は楽しいか」「たくさん動くか」「動きの質が高まったか」のいずれの項目においても、全国平均を上回っている。「できるようになったきっかけ」としては、「先生や友だちのまねをした」「友だちに教えてもらった」の項目で割合が高い。

今後の取組

授業の中で、感覚づくりの運動を導入し、主運動につながる動きが身に付くよう働きかけていく。また、友だちとのかわり合いを大切に、話し合う活動や振り返りの活動を継続して行っていく。

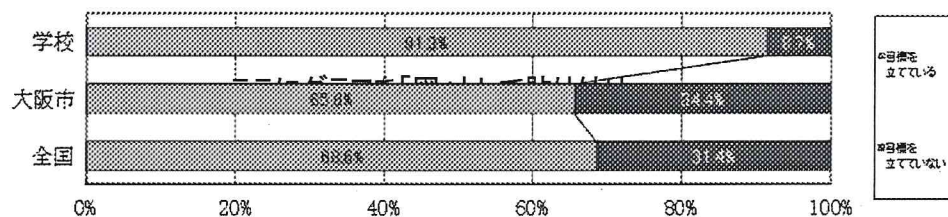
その他(男子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

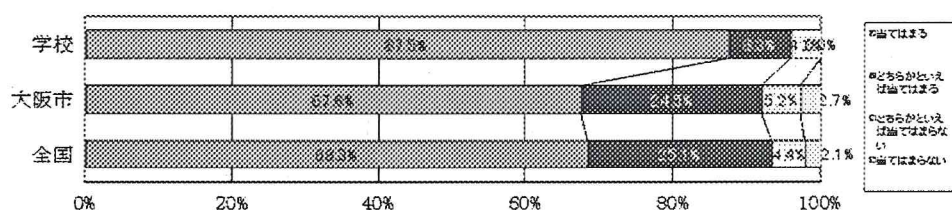
検証項目1

体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか



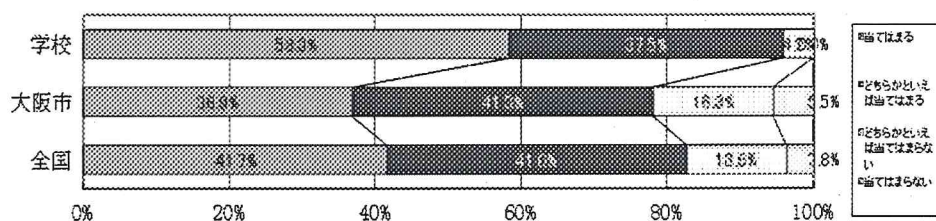
検証項目2

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



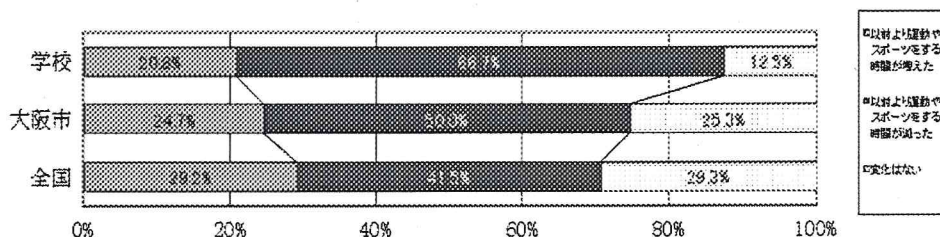
検証項目3

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している



検証項目4

新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在を比較して、あなたの運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへの取組はどのように変化しましたか



成果と課題

「体力の向上に目標を立てている」「ものごとをさいごまでやりとげる」「失敗を恐れないで挑戦している」のいずれの項目においても、肯定的な回答が全国平均を上回っている。コロナにより運動する時間が減ったと感じている児童は全国平均より多い。

今後の取組

継続して、成功体験を積み重ねていき、友だちと協力して一つのことをやりとげた達成感を多く経験させていく。

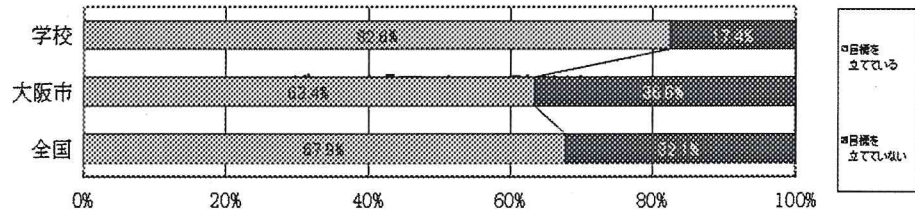
その他(女子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果

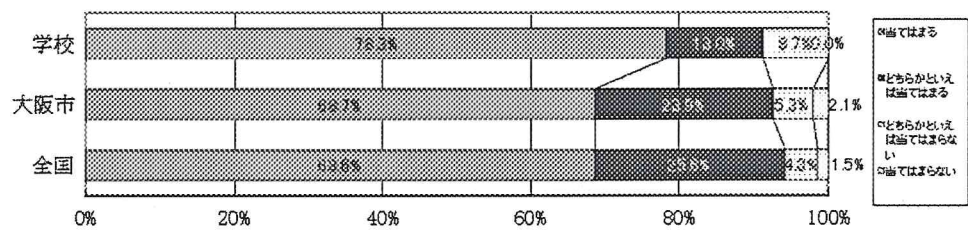
検証項目1

体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか



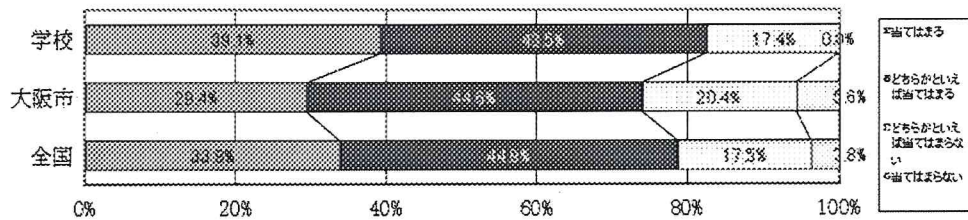
検証項目2

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



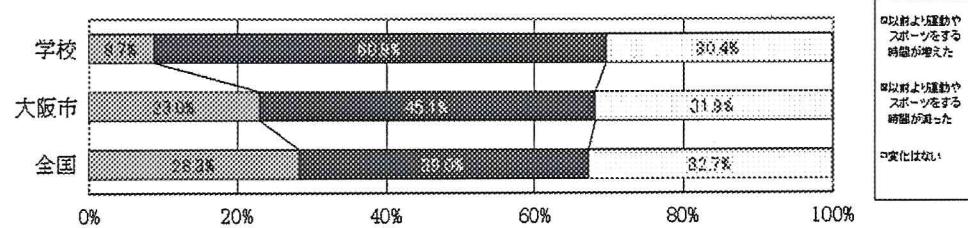
検証項目3

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している



検証項目4

新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在を比較して、あなたの運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへの取組はどのように変化しましたか



成果と課題

「体力の向上に目標を立てている」「失敗を恐れないで挑戦している」の項目においては、肯定的な回答が全国平均を上回っている。「ものごとをやりとげてうれしかった」の項目においては、否定的な回答が全国平均より多い。コロナにより運動する時間が減ったと感じている児童は全国平均より多い。

今後の取組

継続して、成功体験を積み重ねていき、友だちと協力して一つのことをやりとげた達成感を多く経験させていく。